



平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
コード番号 1414 URL <http://www.sho-bondhd.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長 (氏名) 鈴木 成章

TEL 03-6892-7101

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	10,519	14.8	1,651	40.8	1,692	39.1	1,105	44.8
27年6月期第1四半期	9,163	△1.9	1,173	75.0	1,216	68.9	763	92.1

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 595百万円 (△37.5%) 27年6月期第1四半期 954百万円 (19.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	41.06	—
27年6月期第1四半期	28.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第1四半期	71,292	60,639	85.1	2,253.00
27年6月期	75,784	61,470	81.1	2,283.86

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 60,639百万円 27年6月期 61,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	25.00	—	53.00	78.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	27.00	—	58.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,300	3.1	4,250	1.1	4,400	1.8	2,850	3.6	105.89
通期	53,000	1.7	9,250	1.2	9,600	1.3	6,100	2.9	226.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P4「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	29,102,590 株	27年6月期	29,102,590 株
28年6月期1Q	2,187,654 株	27年6月期	2,187,634 株
28年6月期1Q	26,914,946 株	27年6月期1Q	26,915,199 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成27年7月1日～平成27年9月30日)の国内建設市場におきましては、民間投資が堅調に推移するなかで、公共事業については2014年度の補正予算の規模が小さかったことに加え、繰越し執行が少なかったため低調に推移しました。また、技術者および技能労働者の不足や資材価格の上昇など、業界を取り巻く環境は依然厳しいものとなりました。

このような環境のなか、当社グループの受注高につきましては、前年同期比17.9%減の12,717百万円となりました。また、前期より2,686百万円多い手持ち工事が順調に進捗したことにより売上高につきましては前年同期比14.8%増の10,519百万円となりました。

損益につきましては、受注時採算の改善や原価管理の徹底、生産性の向上等により粗利益率が改善し、営業利益は前年同期比40.8%増の1,651百万円、経常利益は前年同期比39.1%増の1,692百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比44.8%増の1,105百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績、及び受注残高は次の通りです。

受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
国内建設	15,037	12,163 (△19.1%)
その他	452	553 (22.2%)
合 計	15,490	12,717 (△17.9%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
国内建設	8,710	9,966 (14.4%)
その他	452	553 (22.2%)
合 計	9,163	10,519 (14.8%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

受注残高

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結会計期間末 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成27年9月30日)
国内建設	27,546	26,103 (△5.2%)
その他	—	— (—%)
合 計	27,546	26,103 (△5.2%)

(注) 表中の百分率は、対前年増減率

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より4,491百万円減少し、71,292百万円となりました。主な要因は、現金預金の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より3,661百万円減少し、10,653百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等、電子記録債務及び未払法人税等の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より830百万円減少し、60,639百万円となりました。主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年6月期の第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,626	8,236
受取手形・完成工事未収入金等	15,324	15,464
有価証券	15,603	16,301
未成工事支出金	6	63
その他のたな卸資産	592	563
繰延税金資産	286	296
その他	670	885
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	47,106	41,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,179	3,139
機械装置及び運搬具（純額）	52	53
工具、器具及び備品（純額）	63	61
土地	8,683	8,683
建設仮勘定	30	30
有形固定資産合計	12,010	11,968
無形固定資産	158	153
投資その他の資産		
投資有価証券	13,575	14,418
繰延税金資産	41	43
退職給付に係る資産	733	742
その他	2,199	2,195
貸倒引当金	△40	△37
投資その他の資産合計	16,509	17,363
固定資産合計	28,678	29,486
資産合計	75,784	71,292

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,594	3,762
電子記録債務	2,973	1,895
未払法人税等	2,189	509
未成工事受入金	517	785
賞与引当金	—	373
役員賞与引当金	226	—
完成工事補償引当金	48	41
工事損失引当金	21	14
固定資産解体費用引当金	71	71
その他	1,721	1,460
流動負債合計	12,364	8,914
固定負債		
繰延税金負債	679	467
土地再評価に係る繰延税金負債	358	358
役員退職慰労引当金	16	17
退職給付に係る負債	611	612
その他	283	283
固定負債合計	1,950	1,739
負債合計	14,314	10,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	24,784	24,463
自己株式	△3,747	△3,747
株主資本合計	62,049	61,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	1,983
土地再評価差額金	△3,480	△3,480
為替換算調整勘定	6	3
退職給付に係る調整累計額	435	404
その他の包括利益累計額合計	△579	△1,089
純資産合計	61,470	60,639
負債純資産合計	75,784	71,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,163	10,519
売上原価	7,294	8,121
売上総利益	1,869	2,398
販売費及び一般管理費	696	746
営業利益	1,173	1,651
営業外収益		
受取利息	24	21
受取配当金	3	4
その他	24	21
営業外収益合計	52	47
営業外費用		
支払手数料	3	2
賃貸費用	2	2
その他	3	1
営業外費用合計	8	6
経常利益	1,216	1,692
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	10	0
特別損失合計	10	0
税金等調整前四半期純利益	1,206	1,692
法人税、住民税及び事業税	487	569
法人税等調整額	△43	17
法人税等合計	443	586
四半期純利益	763	1,105
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	763	1,105

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	763	1,105
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	210	△475
為替換算調整勘定	8	△3
退職給付に係る調整額	△27	△30
その他の包括利益合計	190	△509
四半期包括利益	954	595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	954	595
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	8,710	452	9,163	—	9,163
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	431	431	△431	—
計	8,710	884	9,595	△431	9,163
セグメント利益	1,028	137	1,165	7	1,173

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	48
セグメントに配分していない全社費用(注)	△41
その他の調整額	△0
計	7

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	9,966	553	10,519	—	10,519
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	373	373	△373	—
計	9,966	926	10,892	△373	10,519
セグメント利益	1,467	170	1,638	13	1,651

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	61
セグメントに配分していない全社費用(注)	△48
その他の調整額	0
計	13

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。